

【様式1】

令和5年度 授業改善推進プラン

東久留米市立第五小学校 第3学年

教科	学力に関する各調査に基づく児童の学習状況分析 (数値等で具体的に示す)	具体的な授業改善策及び目標値 (数値等で具体的に示す)
国語	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に学習に取り組んだり、課題に粘り強く取り組んだりすることに課題が見られる。 漢字を正確に覚えたり、文章中に活用したりすることに課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎時間の授業において、めあてや目標を設定し、振り返りを行う。 朝学習や家庭学習も活用しながら、漢字の反復練習や小テストの時間を多く取り、確実に習得し、活用できるようにする。(学期末に、小テストで80%を目指す。) 朝学習では漢字の書き取り練習を行い、確実に漢字を習得させる。(90%)
算数	<ul style="list-style-type: none"> 四則計算に関する理解に課題が見られる。 文章問題を正しく読んで理解し、立式し、答えを求める力に課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> プリントなどを活用し、かけ算九九の定着を図る。毎時間、プリント学習や家庭学習などの理解を確認する。(100%の定着を目指す。) 思考力が求められる問題に丁寧に取り組み、児童の理解を図る。(単元ごとに80%を目指す。)
理科	<ul style="list-style-type: none"> 体験したことを生かし、予想を考えることに課題が見られる。 予想したことや結果から考えたことを、文章で書くことに課題が見られる。 二つの物を比較して、共通点や差異点を見付けることに課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ノートやワークシートを見取り、評価する。(単元ごとに80%を目指す。) グループや全体での意見の共有を通して、気付きを深める。自力解決の過程をノートやワークシート、テストなどから見取る。(単元ごとに80%を目指す。) 観察や実験を行うときに、比較に視点を絞って、提示する。
道徳	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをもつことに課題が見られる。 自分の考えを深めたり広げたりすることに課題が見られる。 振り返りの際、内容項目に沿って考えることに課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童一人一人を見取って支援し、自分の考えをもつことができるようにする。(授業ごとに80%を目指す。) 多面的・多角的に考えられるように、友達と対話したり協働したりする時間を授業の中に意図的に設ける。(学期ごとに80%を目指す。) 内容項目に沿った指導を繰り返し、振り返ることができている児童の考えを広げ、自分のことを振り返ることができるようにする。(授業ごとに80%を目指す。)

次年度に向けた
自己評価
(A・B・C)
